

道の率先行動推進事業

○ 再エネ×EVでゼロカーボンドライブ×レジリエンス向上へ

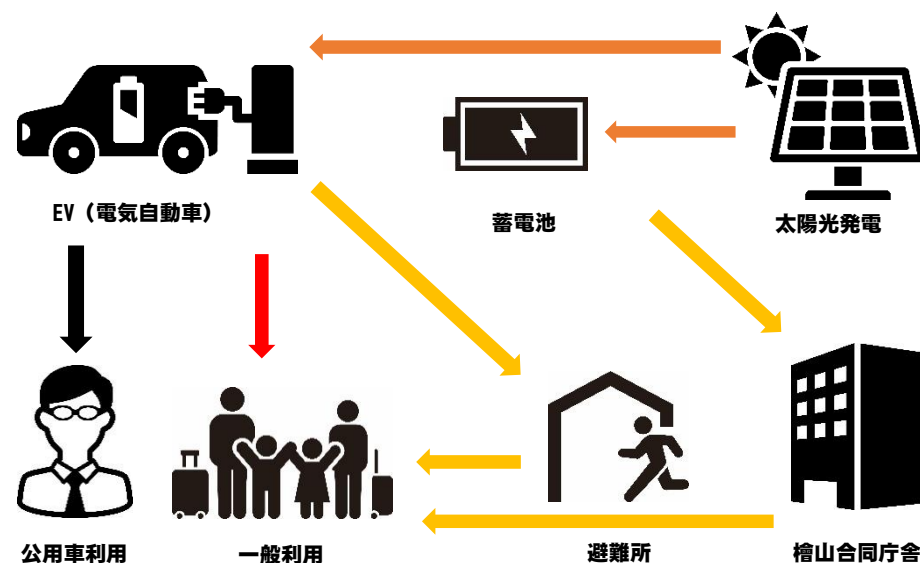
1 事業概要及び目的

- ◆ 太陽光設備と公用車のEV（電気自動車）導入によるゼロカーボンドライブ※1の実現
- ◆ 公用車＋休日一般解放※2により道資産の遊休率低減と道民へのEVに対する普及促進
- ◆ 蓄電池から庁舎へ、EVから外部へ電力供給を可能とし、災害時含む利用環境のレジリエンス向上

2 設備等内容

実施場所	北海道檜山振興局 (北海道檜山郡江差町字陣屋町336-3)
車種／台数	日産・リーフ／2台
発電等設備	ソーラーカーポート、蓄電池、充放電機器、外部給電器
カーシェア事業者	「EV公用車カーシェアリングモデル事業」受注コンソーシアム（代表：日産自動車(株)） ※利用料金は200円/15分から
再エネ発電設備容量	10.25kW
想定年間発電量	11,788kW/年
CO ₂ 削減効果	7.23t-CO ₂ /年

3 事業イメージ



※1：CO₂を排出しない運用の仕組み

※2：予約システムは日産自動車(株)のe-シェアモビを使用

● 車利用（平日）

● 電力供給（通常時）

● 車利用（休日）

● 電力供給（災害時）